

浅虫臨海実験所で発行した刊行物の電子化・公開にかかる  
著者ならびに著作権継承者の皆様へのお願い  
(著作権処理)

生命科学研究科附属浅虫海洋生物学教育研究センター（改称前：浅虫臨海実験所）は1924年に設立されて以来、海洋生物に関する教育研究を行ってまいりました。理学部附属浅虫臨海実験所（以下「浅虫臨海」）時代の1941年より1997年までの半世紀ほどの期間には、定期刊行物を発行していました。これは所員による報告を掲載した「青森湾海洋生物時報」から、学内外から投稿された著作物を掲載した「海洋生物時報/Bulletin of The Marine Biological Station of Asamushi」、そして「浅虫臨海実験所報告/The Bulletin of The Marine Biological Station of Asamushi」へと改題を経ながら発展しました。刊行されなくなって久しいこれら浅虫臨海の刊行物群に収められた数々の学術的成果について、将来に亘り利用できる状態を維持し、さらに教育研究のための利用促進を図るため、これを電子化し、東北大学機関リポジトリ TOUR: TOhoku University Repository 上で無償公開したいと考えるに至りました。また当センターのウェブサイトからもアクセスできるように整備したいと考えています。これによってインターネット上で、世界のどこからでも電子化された浅虫臨海の刊行物群に掲載された著作物にアクセスできるようになります。

著作物の電子化ならびにリポジトリへの登録（サーバへの保存）およびインターネット上での公開を実現するにあたり、浅虫臨海の刊行物群に掲載された著作物の全ての著者ならびに著作権継承者の皆様より、著作権のうち、複製権と公衆送信権の利用の許諾をいただく必要がございます。皆様のご協力を賜りたく、略儀にて失礼と存じますが、浅虫臨海の刊行物群に掲載された著作物の著者ならびに著作権継承者の皆様におかれましては、本件著作権処理について下記の(1)から(3)のとおりお伝えしたいと思います。

異議やご質問がございましたら、**2021年2月28日までに**、本案内末尾の当センター連絡先までご連絡賜りますようお願い申し上げます。**異議やご質問のお申し出がこの期日までにない場合、本件にかかる複製権と公衆送信権の許諾をいただいたものとして処理させていただきたく存じます。**

また**2021年2月28日**を本件の著作権処理の包括的処理の期限とさせていただきますが、この期日以降のお申し出についても個別に対応させていただきます。

浅虫臨海の刊行物群に掲載された著作物の著者ならびに著作権継承者の皆様におかれましては、浅虫生物時報の電子化ならびに当センターウェブサイトおよび東北大学リ

ポジトリを通じた公開のための、皆様の著作権の利用について、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 記

- (1) 浅虫臨海の刊行物群\*に掲載された著作物の著作権の帰属に変更はありません。
- (2) 浅虫臨海の刊行物群\*に掲載された著作物の紙面を電子的に複製し、データベース化することを東北大学・浅虫海洋生物学教育研究センターに許可する（複製権の利用の許諾）。
- (3) 電子化した浅虫の刊行物群\*に掲載された著作物を、東北大学・浅虫海洋生物学教育研究センターのウェブサイトならびに東北大学機関リポジトリを通じて、インターネット上で公開することを東北大学・浅虫海洋生物学教育研究センターに許可する（公衆送信権の許諾）。

(\* )1941年から1997年の期間に発行された「青森湾海洋生物時報」、  
「海洋生物時報/Bulletin of The Marine Biological Station of Asamushi」、  
「浅虫臨海実験所報告/The Bulletin of The Marine Biological Station of Asamushi」をいう。

2020年9月1日  
東北大学大学院生命科学研究科  
附属浅虫海洋生物学教育研究センター  
センター長  
熊野 岳

### 連絡先

〒039-3501 青森県青森市浅虫坂本9  
東北大学大学院生命科学研究科  
附属浅虫海洋生物学教育研究センター  
熊野岳  
電話：017-752-3390  
FAX：017-752-2765（代）  
電子メール：[gaku.kumano.d6@tohoku.ac.jp](mailto:gaku.kumano.d6@tohoku.ac.jp)